

WIZ'N

PREMIUM

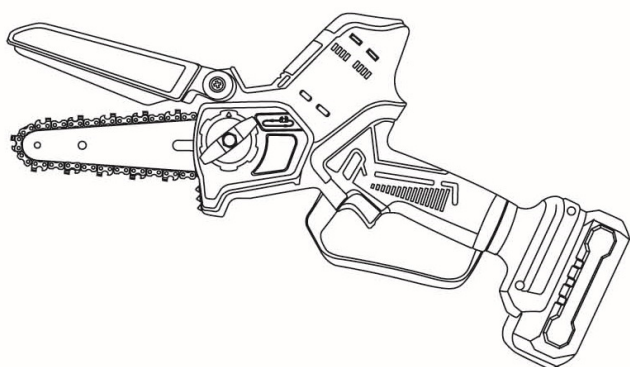
WZ-18HCS

DIY用

充電式ハンディチェーンソーセット

取扱説明書

この度は、お買い上げ頂き、誠にありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。この取扱説明書は、いつでも見ることができる所に保管してください。この製品はDIY用です。業務用には使用しないでください。



仕様

本体 <WZ-18HCS>	
モーター電圧	DC18V
チェーンソーバー長さ	約125mm
チェーンソースピード	4.8m/秒
無負荷作動時間	約40分 (2.0Ahの場合)
有効切断長さ	枝木や竹 直径約100mmまで
切断能力目安	35x35mm角材 約120本
本体サイズ	約幅380 奥行177 高さ81 mm
本体質量	約1,030g (バッテリーパック含まない)

バッテリー <WZ-1820>			
容量	2.0Ah	出力電圧	18V
質量	約360g	充電時間*	約60分

もくじ

仕様	1
安全上のご注意	2～4
別売製品の紹介	4
本体各部の名称及び付属品	5
別売パーツ・部品の紹介	5
充電についてのご注意	6～7
充電ランプについて	7
充電方法	8
バッテリーパックについて	8
本機のご使用上の注意	9
ソーチェーンの張り調整	10
ソーチェーンの交換方法	10～11
チェーンオイルの塗布について	12
安全作業のために	13
操作方法	14
作業方法・キックバックについて	15
ロックナットの位置	16
お手入れ・保管について	17
不要になったバッテリーパックについて	17
故障かな?と思ったら	18
ソーチェーンの目立て方法	19

充電器 <WZ-18>	
電圧	AC100V
周波数	50/60Hz
入力容量	65VA
出力電圧	DC20V
出力電流	2.3A
コード長さ	約1.8m
質量	約360g

※製品改良のため、仕様・外観・ボディカラーなど、予告お断りなしに変更させていただきますので、ご了承ください。

*充電時間はバッテリー残量、周囲温度等で異なります。

安全上のご注意①

ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、説明に従って使用してください。ここに示した注意事項は、「危険」「警告」「注意」に区分しています。

- △ 危険：誤った取り扱いをした時に使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容
- △ 警告：誤った取り扱いをした時に使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
- △ 注意：誤った取り扱いをした時に使用者が傷害を負う可能性が想定されるまたは物的損害のみの発生が想定される内容

なお、「注意」とした事項でも、状況によっては重大な事故に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

危険

バッテリーパックについて

- 指定のバッテリーパック以外は使用・充電しないでください。
- バッテリーパックや充電器や電動工具を火や水の中に入れてください。
- バッテリーパックに釘を刺したり、衝撃を与えたり、上に物を置いたり、分解・改造しないでください。
- バッテリーパックを釘袋や工具箱など金属片が接触するような場所に保管しないでください。
- バッテリーパックは火の側や直射日光下など高温となる場所で充電・使用・保管しないでください。

警告

作業服について

- 作業時は、軍手・手袋や袖口の開いた服装・ネクタイ・ネクレス・スカート・エプロン等の回転に巻き込まれる恐れがある装身具や、足場の安定しないスリッパや草履等の着用は危険です。また、作業に応じて、保護メガネ、保護マスク、防音保護具（耳栓等）を着用してください。

作業場、周辺的环境について

- 電動工具は常温（5～35℃）でご使用ください。また水中や雨の中、湿った場所・濡れた場所では、絶対に使用しないでください。
- 可燃性の液体やガス等のある所でのご使用は、避けてください。引火や爆発の恐れがある場所では使用しないでください。
- 各都道府県の条例、法令等で定められた騒音防止規制を守り、規制値以下で使用できるよう、状況に応じて遮音壁を設ける等して周辺に迷惑をかけないようにしてください。
- 作業時は足元をしっかりと安定させ、バランスを保つようにしてください。特に脚立など足場の不安定な場所などの作業は十分注意し、無理な姿勢での作業はお止めください。
- 作業する前に配線や埋設物などが無いことを確認してください。先端パーツが触れ、思わぬ事故につながる危険があります。

本機について

- 本機を落したり、ぶつけたりすると故障の原因となる上、ショートによる発火や破裂を起こすことがありますので、取り扱いには十分にご注意ください。誤って落したり、ぶつけた時は破損、変形がないことを確認し、動作テストを行ってからご使用ください。異常がある場合は、販売店までお問い合わせください。
- 本機の調子が悪かったり、異常を感じたら直ちに作業を中止し、販売店までお問い合わせください。本品は、安全規格に適合していますので、改造や分解をしないでください。修理の知識や技術のない方が修理すると、事故やケガの原因となります。絶対にお止めください。

安全上のご注意②

充電について

- 充電は必ず家庭用AC100Vで、指定の充電器で充電してください。直流電流やエンジン発電機、変圧器では使用しないでください。発熱し火災の恐れがあり大変危険です。
- 充電器のコードは乱暴に扱わないでください。
- 充電中に焦げ臭かったり、煙が出るなどの不具合が発生した場合は、直ちに充電を中止し、販売店までお問い合わせください。

ご使用時について

- 無理なご使用や能力を超えた使用はお止めください。モーター保護のため、過度な連続作業は避けてください。連続使用すると発熱により温度が上昇し、事故や故障の原因となります。本体が冷めてから作業を再開してください。
- 電動工具を使用するに当たり、取り扱い方法、作業の仕方、周囲の環境や状況に十分注意して、慎重に作業を行ってください。身体の疲れ等、思考力がない時は作業をしないようにしてください。また、指をスイッチに掛けて運ぶなど、不意に始動してしまうことがないようにご注意ください。
- 作業中は本体をしっかり握って作業してください。しっかり握っていないと、ケガの原因となり大変危険です。
- 本機の風窓はモーターを冷やすためのものです。窓をふさいでしまうとモーターの温度が上昇し破損の原因となります。
- 作動させたまま、放置しないでください。
- 先端工具を交換する場合、バッテリーパックを本体から抜いてください。
- 作業直後は、先端パーツや加工物が大変熱くなっています。ヤケドの恐れがありますので、手、肌を触れないようにしてください。
- 作業者以外に、電動工具、バッテリーパック、充電器に触れさせないでください。危険防止のため、特に小さなお子様を作業場には近づけないようにしてください。
- 雨の中、雨上がり、散水後の作業はしないでください。本体内に水が入り故障の原因となります。
- チェーンソーによる事故を防ぐため、持ち運びや保管の時はチェーンカバーを付けてください。

注 意

ご使用前について

- 本機は、DIY用です。業務用には使用しないでください。
- ご使用前に、本体の変形・破損、部品の破損、取付状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか、正常に運転するか、十分に確認してからご使用ください。ネジ等のゆるみがないか確認し、ゆるんでいる箇所はよく締めてください。スイッチが故障し、始動及び停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。損傷した電動工具やその他の部品交換や修理は、販売店までお問い合わせください。
- 調整等に用いたペンチ、ドライバー等の手工具が取り外してあることをご確認ください。

ご使用時について

- 加工する素材は、クランプや万力等で動かないようにしっかりと固定してください。手で固定するより安全で、両手で電動工具を使用することができます。
- 切断中、チェーンソーを無理に押しつけたり、こじったりすると故障の原因となります。
- 作業前にソーチェーンのリンクプレートとガイドバーの溝にチェーンオイルを差してください。

安全上のご注意③

仕様・能力について

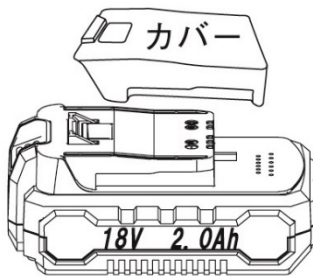
- 指定された用途・目的・能力以外のご使用は避けてください。
- 連続使用の場合、発熱により温度が上昇します。続けて使用すると事故や故障の原因となります。しばらく休ませ、温度が低下してからご使用ください。
- 指定の付属品をご使用ください。本取扱説明書に記載されている付属品やアクセサリ以外の物を使用すると、事故や故障の原因になる恐れがありますので、使用しないでください。

メンテナンス・保管について

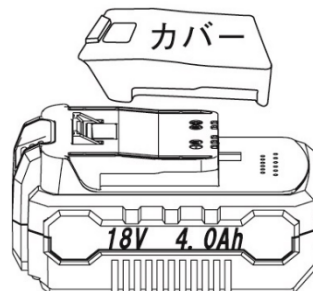
- 作業中に異常を感じたらすぐに作業を中止し、販売店までお問い合わせください。絶対に分解したりしないでください。
- 本製品は安全規格に適合していますので、絶対に改造しないでください。修理の知識や技術のない方が修理すると、事故やケガの原因となります。
- 本機は車の中や、暖房機具のそば等、40℃以上になる場所や直射日光の当たる場所に長時間放置または保管しないでください。
- 保管する際は必ず本体からバッテリーパックを抜き取り、バッテリーパックと充電器のそれぞれにカバーをして保管してください。
- 本機・バッテリーパック・充電器は、必ず屋内の常温(5~35℃)で湿気の少ない場所で保管してください。急激な温度差があるような車中などでの保管はお止めください。
- ガイドバーは消耗品です。ガイドバーの溝の残りが3mmを切ったら交換してください。

別売製品の紹介

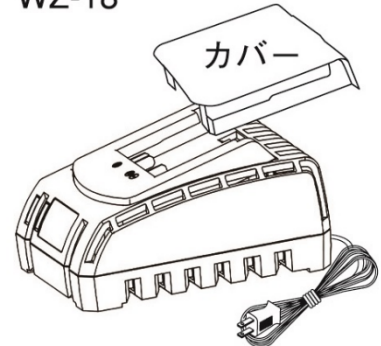
リチウムイオン
バッテリーパック
WZ-1820



リチウムイオン
バッテリーパック
WZ-1840

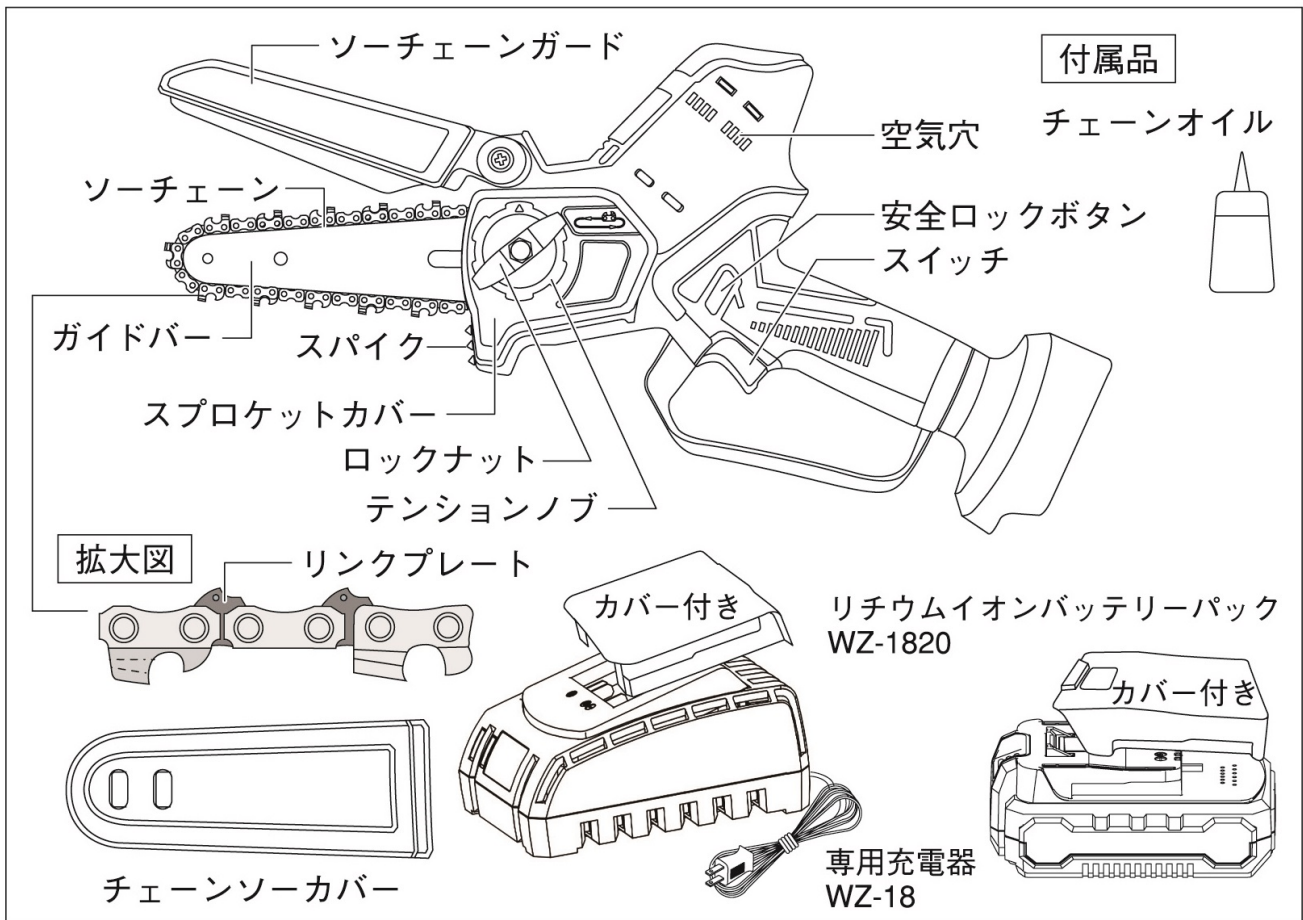


リチウムイオン
バッテリーパック専用充電器
WZ-18


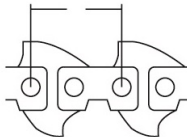
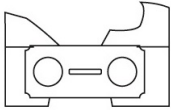


- バッテリーパックは消耗品です。正しく充電しても使用時間が著しく短くなった場合は、バッテリーパックの寿命です。新しいバッテリーパックをお買い求めください。

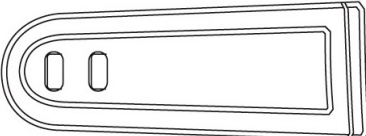
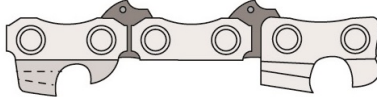

本体各部の名称及び付属品



ソーチェーン仕様

ゲージ	ピッチ	コマ
1.1mm	12.69mm	32コマ
		

別売パーツ・部品の紹介

チェーンソーカバー	ハンディチェーンソー替刃	チェーンソーガイドバー
品番：WZ-18HCC	品番：WZ-18CSB	品番：WZ-18HCGB
JANCODE 4904781398126	JANCODE 4904781397907	JANCODE 4904781398133
		

充電についてのご注意

充電する前に、この「充電についてのご注意」すべてをよくお読みのうえ、説明に従って使用してください。ここに示した注意事項は、「警告」「注意」「注」に区分しています。

- ⚠ 警告：誤った取り扱いをした時に使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
- ⚠ 注意：誤った取り扱いをした時に使用者が傷害を負う可能性が想定されるまたは物的損害のみの発生が想定される内容
- ⚠ 注：製品の取り扱いに関する重要な内容

なお、「注意」とした事項でも、状況によっては重大な事故に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。



警告

- 充電は必ず家庭用AC100Vで、指定の充電器で充電してください。直流電流やエンジン発電機、変圧器では使用しないでください。発熱し火災の恐れがあり大変危険です。
- 充電は常温(5~35℃)の風通しの良い場所で行ってください。また水中や雨の中、湿った場所・濡れた場所・ほこりの多い場所では絶対に使用しないでください。
- 可燃性の液体やガス等のある所でのご使用は、避けてください。思わぬ事故につながる危険があります。
- 損傷がある、変形しているバッテリーパックは使用しないでください。
- バッテリーパックや充電器に、損傷・衝撃を与えないでください。
- 充電中は充電器が熱くなりますのでご注意ください。また紙・布などで覆ったり、ダンボールや紙の上で充電しないでください。火災の恐れがあります。
- 充電器のコードは乱暴に扱わないでください。
- 充電器のコードをつかんで、コンセントから電源プラグを引き抜くことはお止めください。また、濡れた手で電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。
- 充電中に焦げ臭かったり、煙が出るなどの不具合が発生した場合は、直ちに充電を中止し、コンセントから電源プラグを抜いてから、販売店までお問い合わせください。



注意

- 充電器のコードを熱や油、角の尖った場所に近づけたり、無理な力を与えたりしないでください。
- 使用しない場合または充電が完了した場合は、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- バッテリーパックに切りくずやホコリがたまらないようにしてください。
- フル充電したバッテリーパックは、再充電しないでください。
- 使用直後の温度の高いバッテリーパックは続けて使用せず、バッテリーパックの温度が下がってから充電してください。連続使用すると発熱により温度が上昇し、事故や故障の原因となり、正常に充電できません。
- 複数のバッテリーパックを続けて充電する場合は、充電器が冷めていることを確認してから充電を再開してください。



注

- 新しいバッテリーパックは充電されていません。充電をしてからご使用ください。
- 新しいバッテリーパックや、長期間使用していないバッテリーパックは自然放電し蓄電機能が低下し、十分に充電されないことがあります。2～5回の充放電によって能力が回復します。
- 充電前に必ずバッテリーパックと充電器の端子部の汚れを乾いた布で拭き落としてから、充電を行ってください。
- フル充電したバッテリーパックは、再充電しないでください。
- 充電器及びバッテリーパックは直射日光下または夏季に屋外で保管され高温になったものや、寒冷地または冬季に屋外で保管された低温になったものは、充電器ランプが温度エラーになり、正常に充電することができません。このような時は、充電器及びバッテリーパックを常温(5～35℃)の場所に置き、温度を常温に馴染ませてから、充電を行ってください。またこのようなエラーが起きないためにも常温で湿気の少ない場所での保管しご使用ください。
- バッテリーパックの電池残量が少なくなるとモーターが停止します。速やかに充電してください。バッテリー残量が少ない状態で使用し続けると、充電できなくなる場合があります。
- 充電時間は周囲の温度やバッテリーパックの状態によって長くなる場合があります。
- バッテリーパックは消耗品です。正しく充電しても使用時間が著しく短くなった場合は、バッテリーパックの寿命です。新しいバッテリーパックをお買い求めください。

充電器ランプについて

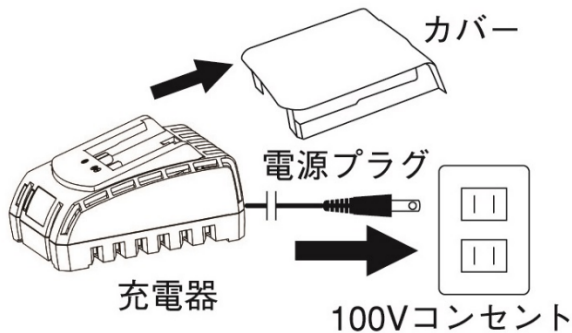
連続作業で同じバッテリーパックを連続充電していると、バッテリーパックの温度が上がり、エラーランプが表示されます。また、使用直後の温度の高いバッテリーパックは充電してもフル充電にならない場合があります。バッテリーパックの温度を十分に冷ましてから充電を再開してください。また、バッテリーパック温度が0度を下回る低温の場合でも正常に充電することができません。適温にしてから充電を再開してください。

	赤 緑		
赤消灯 緑点灯		通電中	充電器の電源が入っている状態。
赤点減 緑点灯		充電中	バッテリーパックを充電器に差し込み、充電している状態。
赤点灯 緑点灯		充電完了	充電が完了しています。 バッテリーパックを充電器から取り外し、充電器の電源プラグをコンセントから抜いてください。
赤点減 緑消灯		温度エラー	バッテリーパック温度が適正ではありません。 適温にしてから充電し直してください。
赤点減 緑点減		充電エラー	バッテリーパックが適正にセットされていません。 正しくセットし直してください。

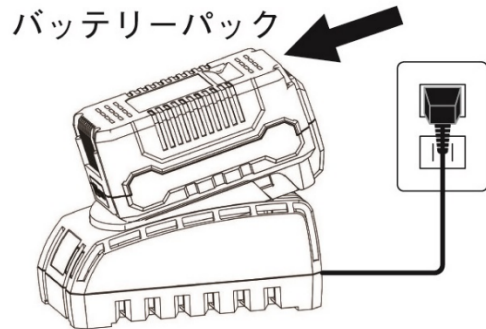
※バッテリーパックを正しくセットし直してもエラーランプが点滅する場合は、バッテリーの寿命です。新しいバッテリーパックと交換してください。

充電方法

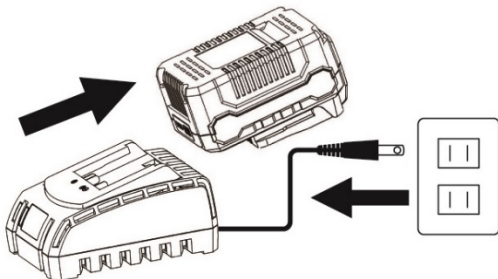
- ① まず先に充電器のカバーを取り外し、電源プラグをコンセントに差し込み、充電器のランプが緑色に点灯することを確認します。



- ② 次にバッテリーパックを充電器に差し込み、充電器ランプの赤色点滅/緑色点灯を確認します。



- ③ 充電が完了すると充電器ランプの赤色緑色ともに点灯します。バッテリーパックを充電器から取り外し、充電器の電源プラグをコンセントから抜いてください。



- ※バッテリーパックは常温で充電してください。
- ※連続使用した高温のバッテリーパックを充電することはできません。
- ※複数のバッテリーパックを連続して充電しないでください。充電器の温度が下がってから充電してください。
- ※バッテリーパックを充電器に差し込んだ時、充電器ランプが赤色緑色ともに点灯している場合はバッテリーパックはフル充電になっています。
- ※使用後は必ずカバーを取り付けて保管してください。

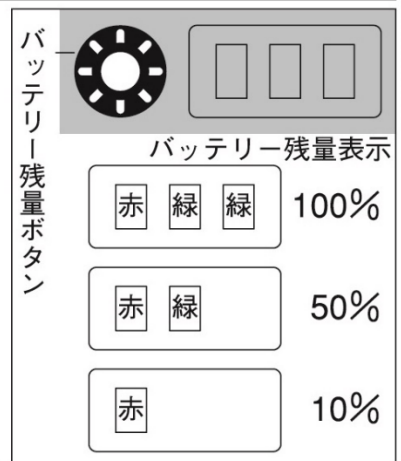
バッテリーパックについて

バッテリーパック残量表示方法

右図のバッテリー残量ボタンを押すと残量に応じてランプが点灯し、バッテリーパックの残量を表示します。残量が10%になったら、速やかに充電を行ってください。※残量10%以下の場合、ボタンを押すと赤色ランプが点灯します。速やかに充電してください。

バッテリーパックを長持ちさせるために

- フル充電したバッテリーパックを再充電しないでください。
- 電動工具の使用や充電は常温(5~35℃)で行ってください。また水中や雨の中、湿った場所・濡れた場所では絶対に使用しないでください。
- 使用直後の高温のバッテリーパックや常温を下回る寒冷地などで保管された低温のバッテリーパックを充電しないでください。



充電式ハンディチェーンソーご使用上の注意

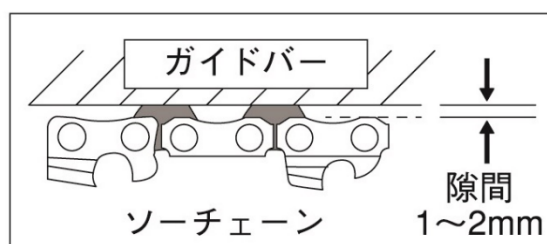
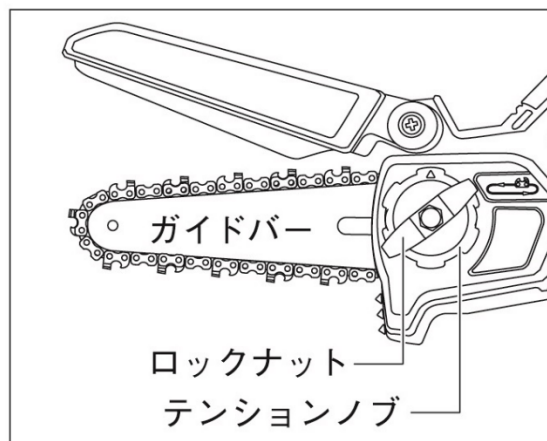


警告

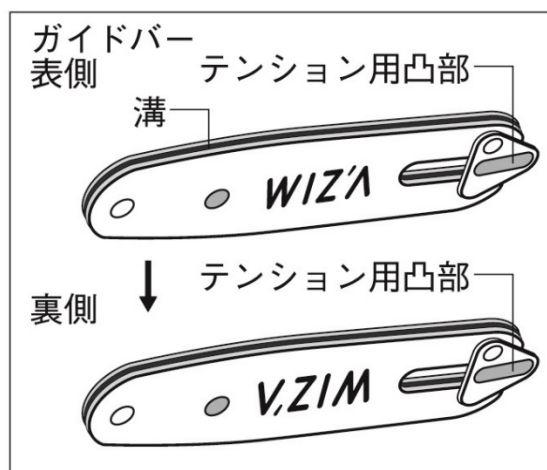
- 作業時は長袖や長ズボンなど、作業に適した服装をしてください。
- 本機の持ち運びや保管の際は必ずバッテリーパックを抜き、チェーンカバーを付けてください。
- ご使用時はチェーンカバーを取り外してください。付けたまま作動させるとカバーが破損します。
- ご使用前にソーチェーンの張りが適正であるか必ずご確認ください。
- 作業に入る前にチェーンソーを20秒程空回転させ、回転に異常がないかをご確認ください。
- 本機の用途は樹木や竹の切断です。プラスチック、石材、鉄工には使用しないでください。
- 力を入れても切断時間は変わりません。無理な力を加えないでください。
- 作業中は安全のため本機の周りに(3m以上)人を近づけないでください。
- 作業中は、切断物の落下にご注意ください。
- 子供やペットの近くでは使用しないでください。
- 未成年の方は使用しないでください。
- 不安定な姿勢で使用しないでください。
- 自分の肩の高さより高い位置で使用しないでください。
- 雨の中や散水直後は使用しないでください。
- 足元が不安定な場所や傾斜がある場所では使用しないでください。
- 作動中は顔を近づけないでください。
- 安全ロックボタンやスイッチをテープなどで固定して使用しないでください。
- ガイドバー先端での切断はしないでください。先端部が枝や地面に触れてしまうと本機が衝撃で跳ね返り(キックバック現象)事故やケガの原因になります。
- 作業中にソーチェーンが枝に食い込んだ場合は無理に外そうとせず、バッテリーを外してから食い込んだソーチェーンを外してください。
- 長時間作業や短時間の繰り返し作業はソーチェーンの張りがゆるみやすくなります。ゆるんだ状態で作業を続けることは大変危険です。必ず適正な張りになっているか確認しながら作業を行ってください。
- 必ず使用前や作業中にもこまめにソーチェーンのリンクプレートとガイドバーの溝にチェーンオイルを差してください。
- 本体にある空気穴はモーターを冷やすためのものです。穴をふさいでしまうとモーターの温度が上昇し破損の原因になります。
- 本機を直射日光の当たる場所や温度、湿度の高い場所に放置しないでください。
- 作業中に異常を感じたらすぐに作業を中止し、バッテリーパックを抜き取り、販売店までご連絡ください。

ソーチェーンの張り調整

- ①バッテリーパックを抜き取ってください。
 - ②ロックナットを左に回してゆるめます。
 - ③テンションノブを左右に回しソーチェーンの張りを調整することができます。
右回し：締まる
左回し：ゆるむ
- ※張り過ぎはガイドバーの磨耗や破損、事故の原因になり、ゆる過ぎるとガイドバーから外れることがありますのでご注意ください。
- ※使い始めのソーチェーンは伸びやすいので、こまめに張り調整を行ってください。
- ④ソーチェーンの適正な張り具合は、ガイドバーとソーチェーンの間の隙間が1~2mm程度です。



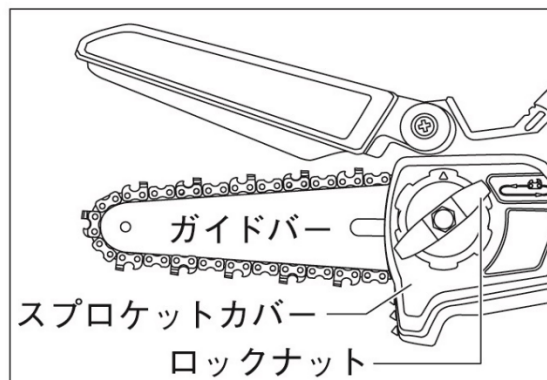
- ⑤張り調整ができたならロックナットを右に回して締め付けてください。
- ※ガイドバーは溝が3mm以下になると交換時期です。新しいソーチェーンに交換の都度、反転させてご使用ください。
- ※反転方法は表側のテンション用凸部のネジを取り外し、裏側にテンション用凸部を取り付けます。



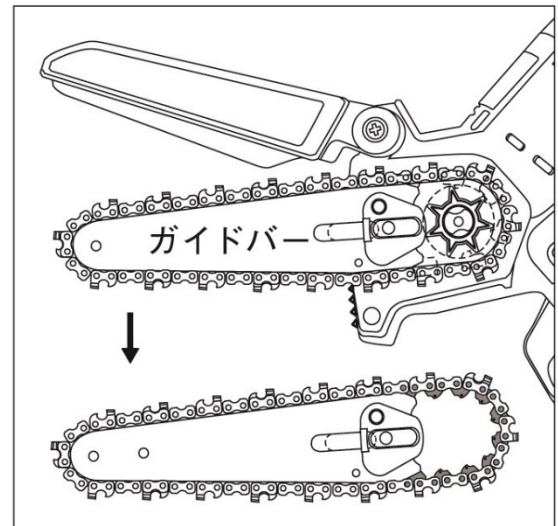
ソーチェーンの交換方法

- ※作業直後のソーチェーンは熱くなっていますので触れないでください。
- ※交換時は必ず手袋を着用してください。

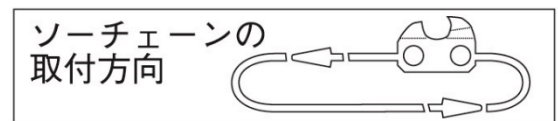
- ①バッテリーパックを抜き取ってください。
- ②ロックナットを左に回して外します。
- ③スプロケットカバーを取り外します。



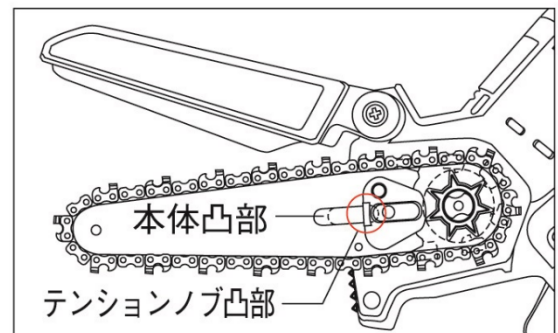
- ④ガイドバーとソーチェーンを持ち上げて本体から外します。



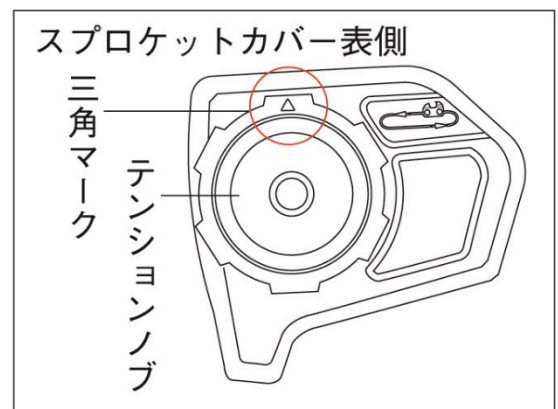
- ⑤新しいソーチェーンと交換します。
ソーチェーンの凸部をガイドバーの溝にはめ込んでください。
ソーチェーンの取り付けには方向があります。
図の通りの方向に取り付けてください。



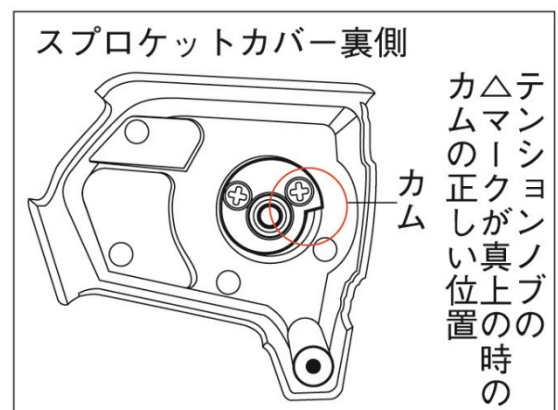
- ⑥ソーチェーンを交換したら、ガイドバーを本体凸部にはめ込みます。



- ⑦スプロケットカバーを取り付ける前に、テンションノブの三角マーク△を真上方向に合わせてください。



- ⑧テンションノブの三角マーク△を真上方向に合わせるとカムが正しい位置になり、スプロケットカバーを取り付けた時にテンションノブ凸部に当たらないようになってきます。
スプロケットカバーと本体の間に隙間がないようにきっちりとはめ込んでください。
⑨ロックナットで締め付けてください。
⑩その後ソーチェーンの張り調整を行ってください。



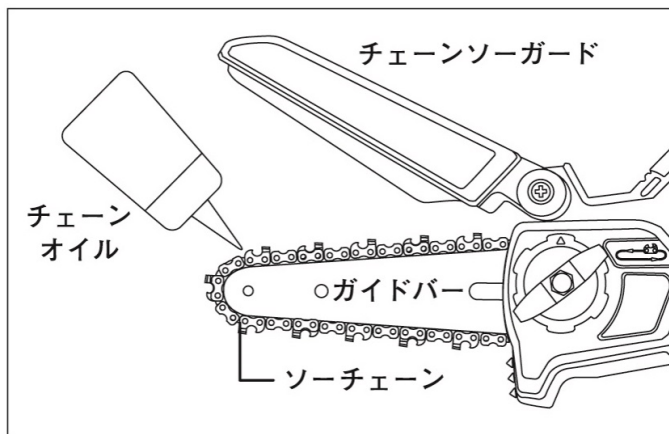
チェーンオイルの塗布について

⚠️ご使用前に

チェーンオイルはソーチェーンとガイドバーの摩耗を軽減するために塗布するものです。必ずご使用前に付属のチェーンオイルを塗布してください。

塗布方法

- ①ソーチェーンの隙間からガイドバーの溝にオイルが入るように垂らしてください。
- ②十分に塗布した後、本機先端を地面に向けて空転させ、オイルをソーチェーン全体に行き渡らせてください。その際、オイルの飛散にご注意ください。
- ③チェーンソー使用中に本機温度が上がるとオイル切れを起こしやすくなります。オイル塗布はこまめに行なってください。



⚠️ご注意

- 塗布作業中はオイルが飛散するので、汚れても良い服装で作業を行なってください。
- チェーンオイルは炎天下の車中など高温になる場所には置かないでください。
- オイル容器のキャップはしっかりと締め付けてください。漏れ出す恐れがあります。
- 付属のオイルがなくなった場合は、市販のチェーンソーオイルをご使用ください。

安全作業のために



警告

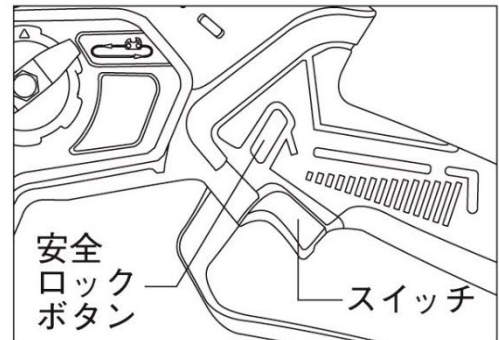
- 使用中は軍手など回転部に巻き込まれる恐れがある手袋は着用しないでください。ケガの原因になります。
- 作業中は周囲の人を3m以上遠ざけてください。
- 作業に集中してご使用ください。
- 暗い場所では使用しないでください。
- 肩の高さ以上で作業しないでください。
- ガイドバーの先端部での切断はしないでください。また、ガイドバーの先端部を枝や地面などに触れさせないように作業してください。本体が跳ね返り(キックバック)ケガの原因になります。
- チェーンソーの作動中は自身を傷つける可能性がありますので、十分ご注意ください。
- 作動中はソーチェーンやガイドバー、切り屑などに手や顔などを近づけないでください。
- 作業中ソーチェーンは高温の影響により、伸びて外れる可能性があります。
- ソーチェーンがガイドバーから外れたりして破損する場合があります。ケガを負う可能性があります。
- ソーチェーンを逆方向に取り付けしないでください。切断することができません。
- 作業中にチェーンソーの振動または動作に異常を感じたら作業を中止してください。
- 稼働しているソーチェーンに硬い物がぶつかると、火花が発生することがあります。
- 可燃性の環境でチェーンソーを使用しないでください。
- スイッチを離しても急には停止しません。完全に停止するまで不用意な行動はお止めください。
- 雨の中、雨上がり、散水後の水分が多い木を切断すると故障の原因になります。
- 誤って落としたり、ぶつけたときは、ソーチェーンやガイドバー、本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
- 絶対に分解したり修理・改造しないでください。
- (事業者の方へ) 樹木を伐り倒す作業や伐り倒した樹木を切断する作業を行う場合は法や規則で定める特別教育を受けた人に行わせてください。

関連法令 労働安全衛生法 第59条第3項
安全衛生特別教育規程 第10条
労働安全衛生規則 第36条第8号

操作方法

スイッチについて

スイッチは引き金式です。安全ロックボタンを押しながらスイッチを引くと作動します。作動し始めると安全ロックボタンは離してください。スイッチを引いている間は作動します。スイッチから指を離すと停止します。

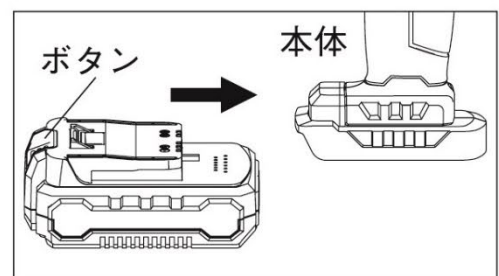
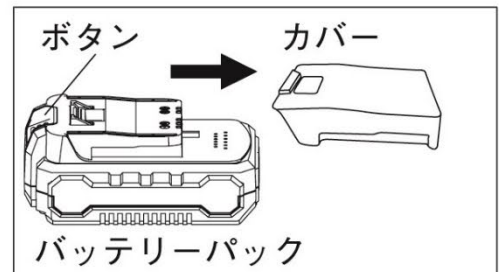


バッテリーパック取付・取外方法

バッテリーパックにはカバーが付いています。ご使用前にボタンを押しながら後方へスライドさせて引き抜き取り外してください。

バッテリーパックを本体正面から後方にスライドさせて奥までしっかりと挿し込み取り付けてください。取り外しの際は、ボタンを押しながら逆方向にスライドさせてください。

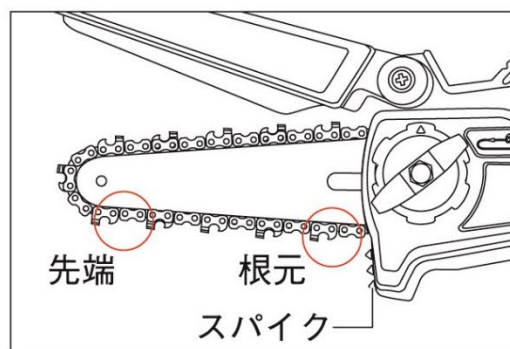
※使用後は必ずカバーを取り付けて保管してください。
カバーの取り付けは後方からスライドさせてください。
※カバーを紛失しないようご注意ください。



作業方法

太枝を切断する時はスパイクに太枝を当てながら根元で、小枝を切断する時は先端で切り落としてください。

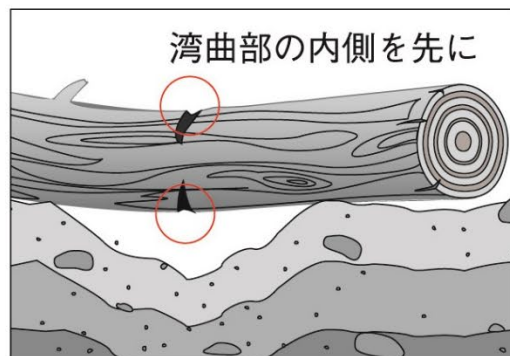
長い枝を切断する時は、枝先から数回に分けて切り落とすと後処理が楽になります。



太い枝の枝払い

枝の重量でガイドバーが挟まれないように、枝の重量を考慮し、枝の張力を判断します。

枝の張力を弱めるために湾曲した枝の内側に直径の約1/3程度の深さの切り込みを入れます。次に枝が折れるまで湾曲部の外側から慎重に切ります。

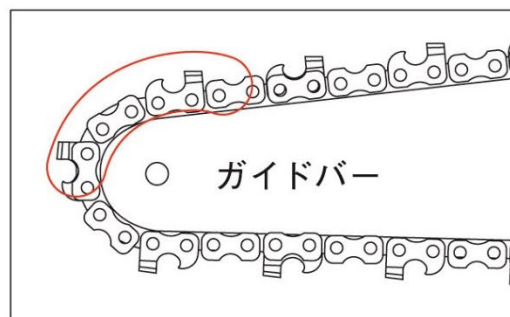


竹の切断について

- 竹の切断は表面の繊維が残りやすいので、あらかじめご了承ください。
- 太い竹を切断する場合、重量でガイドバーが挟まれて止まることがあります。その際は無理に動かさずにスイッチを切ってから本機を竹から離してください。
- 竹などの垂直に生える物を切断する場合、倒れる方向に注意を払ってください。

キックバックについて

ガイドバー先端の上方部分(赤枠辺り)の回転するソーチェーンが硬いものに触れると、反動で本機が跳ね上がり、顔や頭部に当たる恐れがあります。この現象をキックバックと言い、大変危険です。



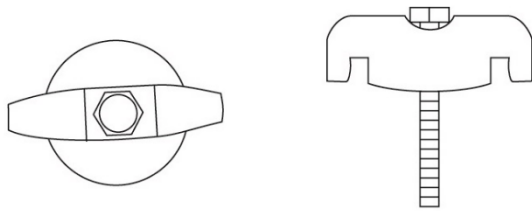
- ※チェーンソーを両手でしっかりと保持してください。
- ※ガイドバー先端の上方部分では切断しないでください。
- ※ソーチェーンの張り調整をこまめに行ってください。
- ※常にフルスピードで使用してください。

ロックナットの位置

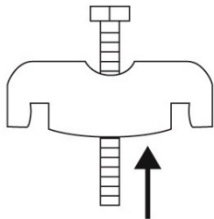
ロックナットを締め付け時はスプロケットカバーからチェーンソー側にはみ出さないようにしてください。右図の『×』のようにロックナットを真横にするとスプロケットカバーからはみ出してしまいます。右図の『○』のようにはみ出さないように斜めになるように締め付けてください。

ロックナット位置の変更方法

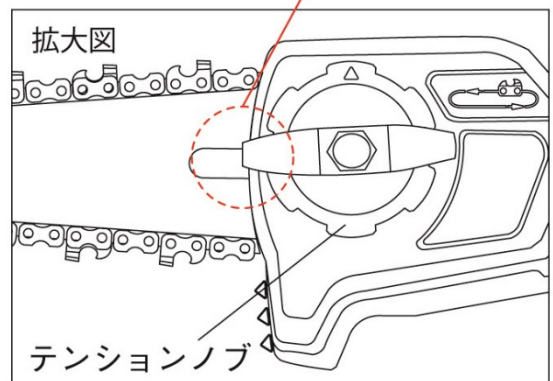
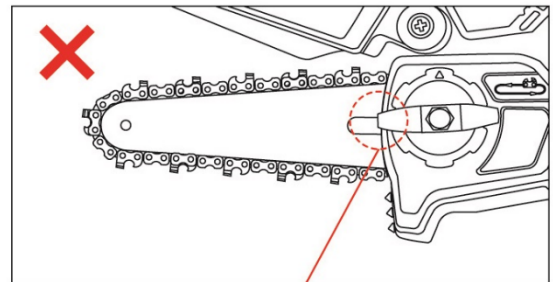
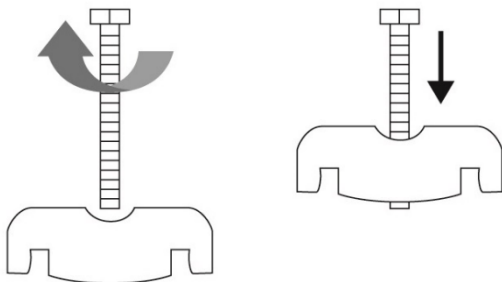
①ロックナットを外します。



②ボルトを下から押し上げて外します。



③ボルトを90°回して差し戻します。



※テンションノブはソーチェーンを張るための調整ツマミです。

※ロックナットはスプロケットカバーを固定するためのツマミです。

お手入れ・保管について

- お手入れは必ずスイッチを切り、本体からバッテリーパックを取り外した状態で行ってください。
- 電動工具は必ずお手入れをしてください。本機は水洗いできません。
ロックナット周辺を湿らせた布で汚れを拭き取ってください。スプロケットカバーを外しスプロケット周辺を湿らせた布で汚れを拭き取ってください。バッテリーや充電器の端子部は柔らかい乾いたブラシなどで汚れや切断屑などを取り除き、きれいな乾いた布で拭いてください。ガイドバーやソーチェーンは乾いた布やブラシで汚れや木屑を取り除き、仕上げにサビ防止のためにチェーンオイルを塗ってください。
- ※ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。
- 電動工具本体のネジに緩みがないか、本体または付属品に破損や異常がないか定期的に点検してください。
- リチウムイオンバッテリーの性質上、高温で保管すると劣化が進みますので、なるべく冷暗所で保管してください。
バッテリーパックには化学物質が入っています。直射日光の当たる場所や高温・高湿、急激に温度変化する場所での保管は、寿命が短くなるだけでなく液漏れや充電中の発煙の原因にもなります。ご注意ください。
- バッテリーパックは本体から抜き取り、必ずカバーをして保管してください。端子部分に金属片などが触れるとショートして発熱または発火することがあります。
- 充電器を保管する際はバッテリーパックを取り外し、必ずカバーをして保管してください。
- バッテリー残量が少ない状態で、長期間（6ヶ月以上）放置しないでください。バッテリー容量が少ない状態で長期間保管すると、充電できなくなる場合があります。バッテリー残量ボタンを押して、50%以上であることを確認してから保管してください。
- お子様の手の届く場所、または落下の恐れがある場所には保管しないでください。
- 故障・修理の場合は、お手数ですが販売店までお問い合わせください。

不要になったバッテリーパックについて

※不要となったバッテリーパックは環境保護のため、一般ゴミと一緒に捨てないでください。リチウムイオン電池はリサイクル可能な資源です。
ご購入店または最寄りのリサイクル協力店（リサイクル表示のあるお店）までお持ちください。



故障かな？と思ったら・・・

状況	原因	対処方法
充電できない	充電器に通電がされていない	コンセントの奥までしっかりとプラグを差し込んでください。または、別のコンセントからお試してください。
	接続端子部分にゴミが付着	充電器またはバッテリーパックの接続端子部分のゴミを取り除いてください。
	過放電状態のため	バッテリー残量が少ない状態で半年以上放置しますと、充電できなくなります。新しいバッテリーパックをお買い求めください。
	バッテリーパック温度が高い	室温25℃以下の風通しの良い場所に置き、温度が十分に下がってから再度充電を行ってください。
	バッテリーパック温度が低い	常温の場所に置き、バッテリーパックの温度を常温に馴染ませてから再度充電を行ってください。
	バッテリーパック故障	充電器ランプの赤と緑が両方点滅している時は、バッテリーパックが故障しています。交換してください。
作動しないまたは動きがおかしい	バッテリーパック残量不足	速やかにバッテリーパックを充電してください。
	バッテリーパック寿命	フル充電したバッテリーパックを装着しても作動しない場合は、バッテリーパックの寿命です。交換してください。
	バッテリーパック装着エラー	バッテリーパックを本機に装着しなおしてください。
	稼働部にものが巻きついている	稼働部に巻きついているものやゴミなどを取り除いてください。
	本機モーター温度が高い	室温25℃以下の風通しの良い場所に置き、温度が十分に下がってから作業を行ってください。
	バッテリーパック温度エラー	常温の場所に置き、バッテリーパックの温度を常温に馴染ませてから再度充電を行ってください。
	安全ロックボタン押し忘れ	安全ロックボタンを押さないと、スイッチが引けない設計になっています。
	本機が異常な振動	ガイドバーがしっかり確実に取り付けられていない可能性があります。ご確認ください。
	ソーチェーンの磨耗	切断能力が低下してきたら、ソーチェーンの交換時期です。目立てをおこなうか新しいソーチェーンをお買い求めください。

ソーチェーンの目立て方法

はじめに

この目立ては一般的な方法です。参考にしてください。
目立てについてご不安がある方は、別売のハンディチェーンソー替刃（品番：WZ-18CSB）をお買い求めください。

目立ての時期

ソーチェーンの切れ味が落ち、食い込み力が低下すると目立て（刃研ぎ）の時期です。

目立ての準備

- 目立て用ヤスリ棒はダイヤモンドヤスリφ3.2mm以下の市販品をご用意ください。
- 刃が傾かず正しい角度を保ちやすくするために、目立て時はチェーンを通常より強く張ってください。（作業後はチェーンの張りを元に戻してください。）
- ガイドバーを万力などで垂直に固定してください。

目立て方法

全ての刃の長さを均等にする事で切れ味が保たれます。同じ長さになるようにヤスリの負荷を調整しながら、上刃・横刃の目立てを正確におこない、デプスゲージと上刃の差を0.7mmに揃えてください。（図1）

ヤスリをその直径の1/5程度が上刃から出るように持ち（図2）、刃に35°の角度で内側から外側に向けて前方に動かしてヤスリをかけます。（図3）

ヤスリは前方に動かす時のみ目立てをします。後方に動かす時はヤスリを刃から離します。

ヤスリはガイドバーに対して直角に持ってください。（図4）

各刃にヤスリをかける回数を同じにすることでカッターの長さを均等にします。

ソーチェーンの目立てをフリーハンドでヤスリをかけてすべての角度と長さを維持することが非常に難しいため、目立て補助工具のご使用をおすすめします。目立てを失敗すると切れ味が悪くなるばかりか、モーターに負担がかかり故障の原因になります。

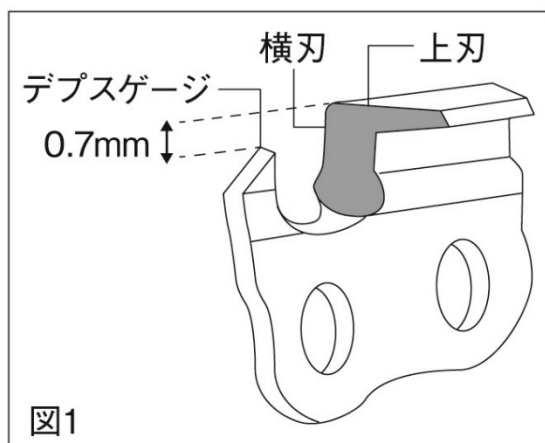


図1

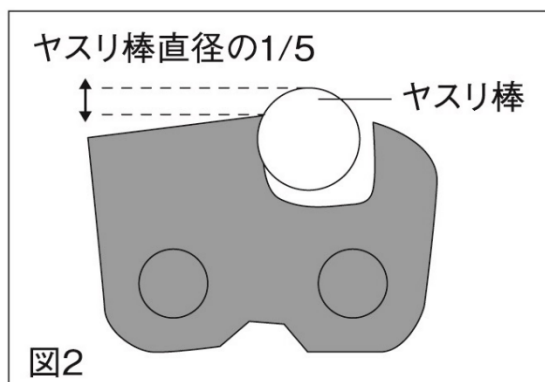


図2

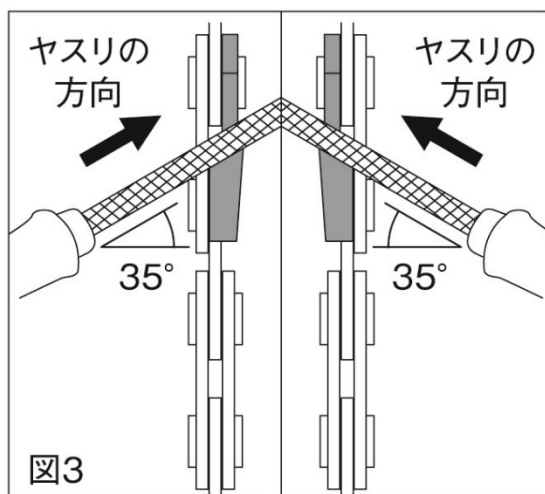


図3

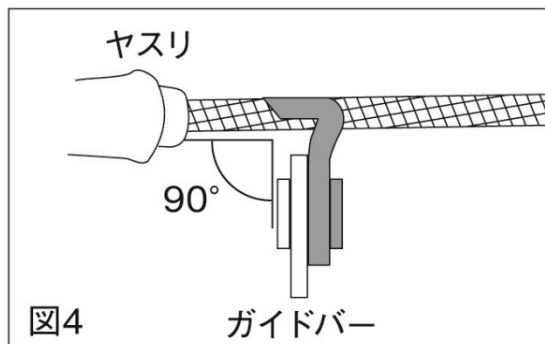


図4

保証書

製品名 充電式ハンディチェーンソーセット
型番 WZ-18HCS

この製品は厳密な検査を経て出荷されたことを証明し、下記の規約により販売店からご購入いただきました日から6ヶ月間、その品質を保証致します。

この保証書とお買い上げレシートまたは販売証明書を保管してください。(コピー不可)

お買い上げ日から6ヶ月間保証致します。

レシートまたは販売証明書が無い場合は保証致しかねますのであらかじめご了承ください。

保証内容

●通常使用により万一機能上の不具合が生じた場合は、本保証書により無償で修理致します。

※製品の故障及び損傷により発生する損害は、保証対象には含まれません。

※製品の修理期間中にお客様側で発生した損害に関しては、保証致しません。

※修理期間中の代替製品の貸出は致しません。

※修理不可能と判断した製品は、修理に応じかねる場合がございます。

※付属部品は保証対象には含まれません。

※保証期間が過ぎた後の修理や保証の適用されない故障につきましては、有償で修理致します。

※保証書は再発行致しません。

※保証期間内でも次の場合には有料となりますのでご了承ください。

◆一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車輛船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷

◆極端な激しい作業を連続して使用された場合の故障及び損傷

◆取扱上の不注意、誤った使用方法

◆天災・火災等、保存上の不注意

◆お買い上げ後の輸送、移動、落下等

◆弊社指定以外の修理人によって修理または改造

◆保証書とお買い上げレシートまたは販売証明書の提示がない場合

※バッテリーパックは保証対象外です。あらかじめご了承ください。

1) 機械の性能・品質または取扱などについてのお問い合わせは、下記の修理センターまでご連絡ください。

2) 修理及び修理のお見積のご依頼は、

①ご要求の経路につきましては、

お客様 → ご購入いただきました販売店 → 修理センター

②修理完了後のお届け及び修理見積のご返事は、

修理センター → ご購入いただきました販売店 → お客様

発売元 **アークラフズ 株式会社**

〒955-8501 新潟県三条市上須頃445番地

TEL：0256-33-6010

連絡先 修理センター

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2丁目17番7号 池原第2ビル3F

TEL：03-5809-1019 FAX：03-5821-4884

受付時間：9:30～17:30（土日祝日と弊社休日を除く）

修理、修理見積、部品購入などに関しては、販売店へお問い合わせください。弊社では対応できませんのでご了承ください。

故障・修理の場合は、お手数ですが本体と保証書とお買い上げレシートまたは販売証明書をご購入店までお持ちください。(コピー)

※個人情報の取り扱いについて

弊社では問い合わせ対応のため、利用目的をお知らせの上、個人情報を収集させていただきます。いただいた情報は適切に管理して利用目的以外には利用致しません。また、正当な理由がない限り第三者への開示は致しません。